

きらきら シニア

～羽曳野市地域包括支援センターからのお知らせ～

問合せ：地域包括支援センター 市役所別館 1階 ②番窓口
☎947-3822 FAX.950-1030 E-mail.chiikihoukatsu@city.habikino.lg.jp

● 認知症サポーター養成講座 ●

● 認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。「認知症サポーター養成講座」を受講し、自分のできる範囲で活動をしていただきます。何か特別なことをする人ではありません。自分自身の問題と認識し、友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。

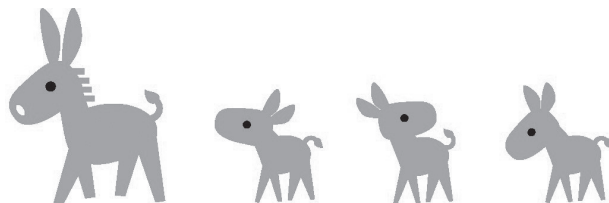


認知症サポーターには、「認知症の方を応援します」という意思を示す目印である「オレンジリング」をお渡しします。

● 認知症サポーター養成講座の受講方法

羽曳野市内にお住まいの方でしたらどなたでも受講できます。年齢制限はありません。

概ね 10人以上のグループでお申し込みをしていただき、会場もご用意ください(民家などでもかまいません)。講座へは、羽曳野市のキャラバン・メイト(認知症サポーター養成講座の講師役)が出向きます。



● 介護相談員を募集します！ ●

介護相談員は、定期的に介護保険施設を訪ねて、利用者の「声」を聞き、施設との橋渡しをしてくれる人です。

- 対象 ①この事業に理解があり、熱意を持って介護相談員として活動できる。
②40歳以上で市内在住の方。
③介護保険事業所を有する法人に属していない方。

- 申込 地域包括支援センターまでお電話ください。
後日、申込用紙一式を送付します。
締切 12月26日(金)
定員 5人予定

● グループホーム西松庵の目指すもの ●

日々の生活を施設で過ごされる利用者様にとって、自宅にいるように感じてもらえること。それは私たち施設スタッフの目指すところです。スタッフにとって、利用者様の笑顔は何物にも代えられないご褒美だと思っています。

「その人らしさ」を大切に、出来ないことを見るのではなく、出来ることを探し続け、新しい発見があり、いつまでも出来ることを続けてもらう。それこそが私達のやるべきことだと思っています。

西松庵は交流の機会にも恵まれており、地域の方々にも暖かく見守られています。春には地域の方々のご自宅でお雛祭りやお花見も出来、また、西松庵まつりには地域の子どもたちや家族連れの方々も来て下さり、ふれ合いの場となっています。

施設内では数々のボランティアの方が踊りや楽器演奏をしてくださいます。声楽家の先生による月6回のピアノ合唱を通じて昔を懐かしんでもらいつつ、外国の歌や新しい歌に

もチャレンジし、年2回日頃の集大成として演奏会も行われます。

家族様との連携も取れており、スタッフとの関係も良好です。生活の中で一番の楽しみである食事にも気を配り、栄養士が季節感を取り入れながら手作りにこだわり、提供させていただいております。医療面では往診訪問看護にも力を入れ、協力病院との連携も取れています。

そんなおもてなしの心で利用者様が末永く自分らしく暮らせるようにしたいと思っています。

